心　ふれあい　親・近・感

島根中央信用金庫

2026

Mini Disclosure



島根県観光キャラクター
「しまねっこ」
島観連許諾第9667号

ミニディスクロージャー誌
《2026年4月1日～2026年9月30日》

上半期



久手駅停車「普通列車」

ごあいさつ

平素より「中央しんきん」をお引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。

この度、皆様に中央しんきんをより一層ご理解いただくために「ミニディスクロージャー誌2026年度上半期」を作成いたしましたのでご高覧ください。

今後とも地域のお客さまから信頼される存在であるよう役職員一同尽力してまいりますので、より一層のご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



理事長　福間　均

経営理念

私たちは、次の3つを経営理念とし、信用金庫の社会的責任と公共的使命の達成に向けて、役職員の総力を結集してまいります。

地域貢献

地域社会の発展に**貢献**し、ともに成長する信用金庫を目指します。

貢献度は地域一番

信　頼

健全経営を堅持し、**信頼**される信用金庫を目指します。

信頼度は地域一番

躍動感

職員の生活向上を図り、**躍動感**あふれる信用金庫を目指します。

好感度は地域一番

地元で確固たる存在感を示し、地元一番店として、地元とともに成長し続ける金庫を目指します。



島根中央信用金庫本店

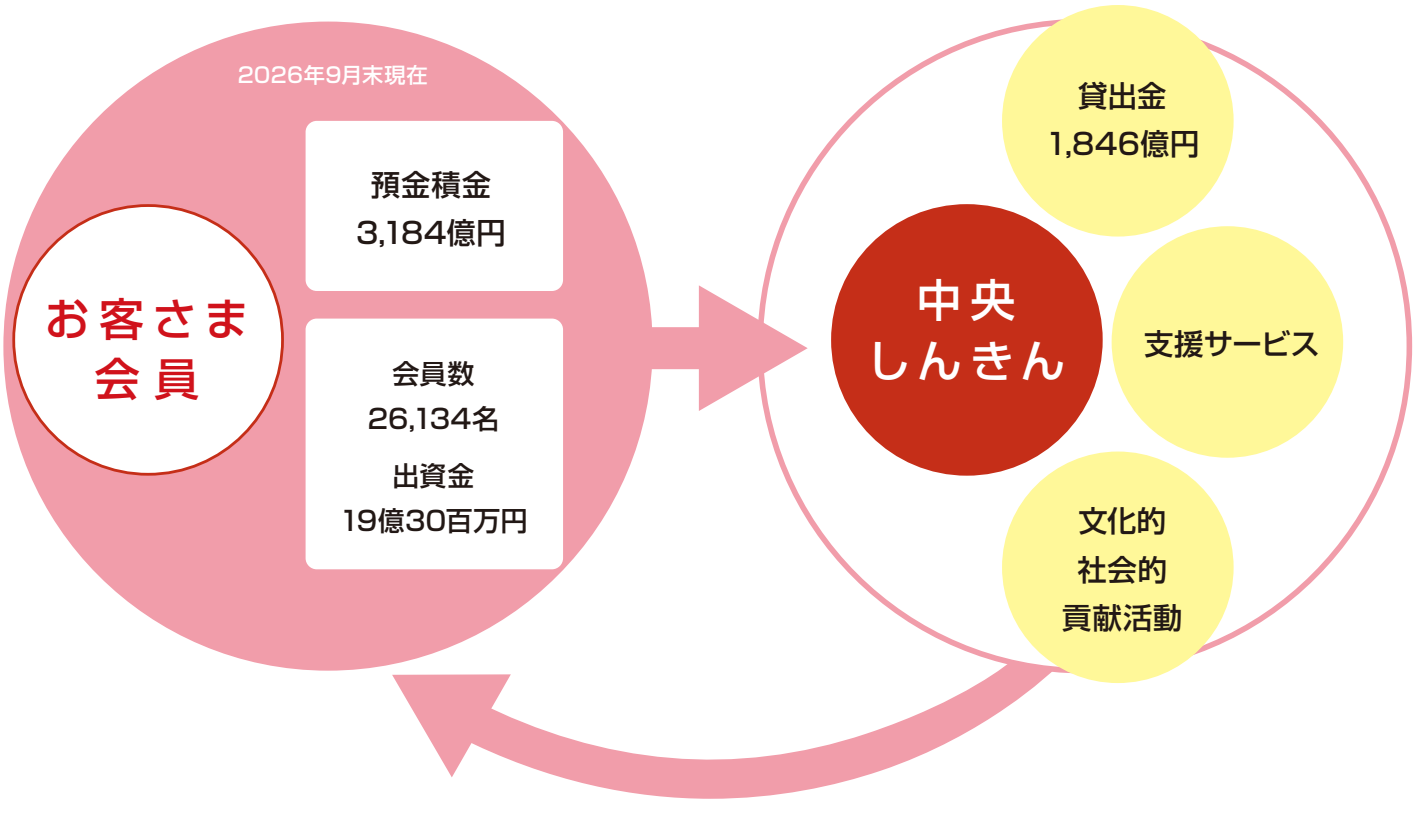
沿革

昭和23年　9月	川本商工業協同組合として設立
昭和23年 12月	大田商工業協同組合として設立
昭和24年　6月	出雲市商工業協同組合として設立
昭和25年　2月	川本信用組合、大田信用組合に改組
昭和25年　3月	出雲市信用組合に改組
昭和27年　5月	大田信用金庫に改組
昭和28年　5月	川本信用金庫に改組
昭和44年　8月	川本信用金庫と都野津信用組合が合併し、島根中央信用金庫に改称
昭和49年　4月	島根中央信用金庫と大田信用金庫が合併し、島根中央信用金庫を設立
昭和59年 10月	出雲市信用組合を出雲信用組合に改称
平成　6年　9月	出雲信用組合と大社信用組合、平田信用組合が合併
平成18年 11月	島根中央信用金庫と出雲信用組合が合併し、新生島根中央信用金庫としてスタート
平成30年　9月	創立70周年を迎える

中央しんきんと地域とのつながり　2026年9月末現在

当金庫は、地域の事業者や住民の皆さまが会員となって、お互いに助け合い、発展していくことを共通の理念として運営している相互扶助型の金融機関です。

お客さまからお預かりした大切な資金（預金積金）をもとに、地域で資金を必要とされるお客さまにご融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として地元の中小企業や住民の皆さまとの強い絆とネットワークを形成し、地域社会の持続的発展に努めております。また、金融機能の提供にとどまらず、文化・環境・教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取組んでおります。



ご安心ください。お客さまのご預金に関するお知らせ

昨今、インターネットを経由したサイバー攻撃が活発化し、様々なサービスへの不正な侵入や不正な取引が多発しています。

一方、信用金庫の勘定系システム（お客さまの預金をお預かりし、入金や出金を行う基幹システム）は、**インターネット環境から完全に遮断された環境（閉域網といいます）で稼働していますので、お客さまの口座へ、インターネット経由での直接的なサイバー攻撃が行われる心配はありません。**また、インターネットバンキングにつきましても、多重の不正防止の仕組みがございますので、引き続き、ご安心してご利用ください。

犯罪による収益の移転防止に関する法律（犯収法）の改正により、2027年4月1日から本人確認書類の取り扱いが厳格化され、原則として、本人確認書類のICチップを読み取る方法とすることが義務化されます。

当金庫では、この対応を既に繰り上げて実施しており、原則として本人確認の際には、本人確認書類のICチップ情報を読み取る方法としています。これからもご安心してお取り引きいただきますようお願いいたします。

申込方法	本人確認の方法
店頭・窓口	既に全店舗窓口で2026年2月から「真贋判定機能付き窓口本人確認装置」を設置し、原則として本人確認書類のICチップ情報を読み取る方法としています。
WEB・中央しんきんアプリ等	既に2025年7月からマイナンバーカードによる公的個人認証（JPKI）のみの取り扱いとしています。
渉外活動	2026年12月から最新のICチップリーダーを渉外担当者が使用しているタブレットに接続の上、ICチップ情報を読み取る方法といたします。

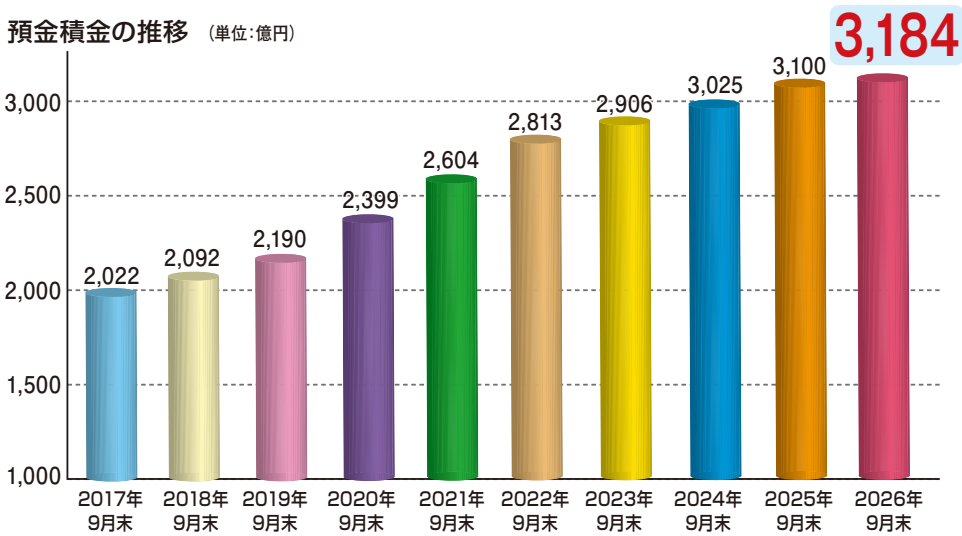
2026年度上半期の業績

※記載金額は表示単位未満を切り捨てて表示しております。

預金積金の状況

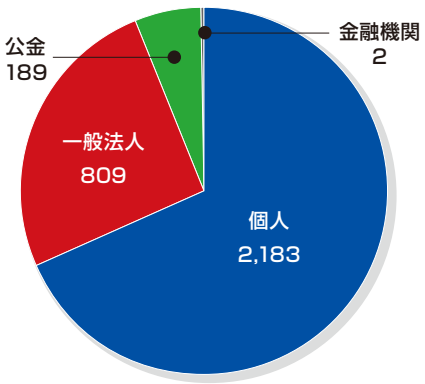
預金積金残高は、個人・法人のお客さまからの預金や公金預金の取り扱いも順調に増加したこと等から、前年同期比83億55百万円(2.6%)増加し3,184億43百万円となりました。増加は11期連続で、上半期の残高としては過去最高額となりました。

預金積金の推移 (単位:億円)



●預金者別預金残高の構成

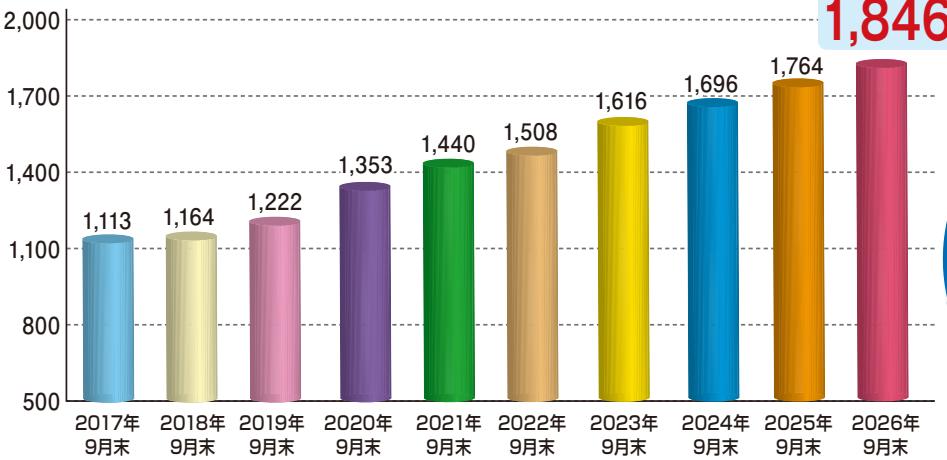
(単位:億円)



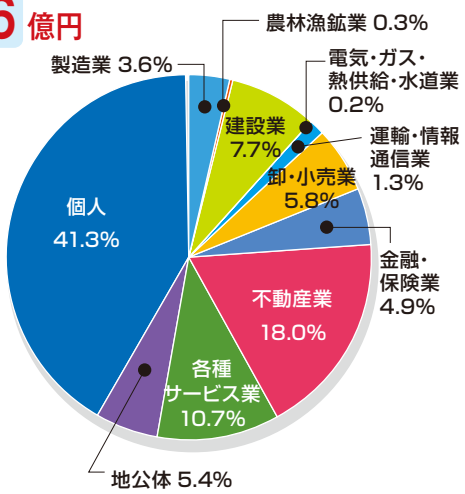
貸出金の状況

貸出金残高は、引き続き地域のお客さまの資金ニーズに積極的にお応えしたことにより、前年同期比81億83百万円(4.6%)増加し1,846億80百万円となりました。増加は11期連続で、上半期の残高としては過去最高額となりました。

貸出金の推移 (単位:億円)



●貸出金業種別残高構成比

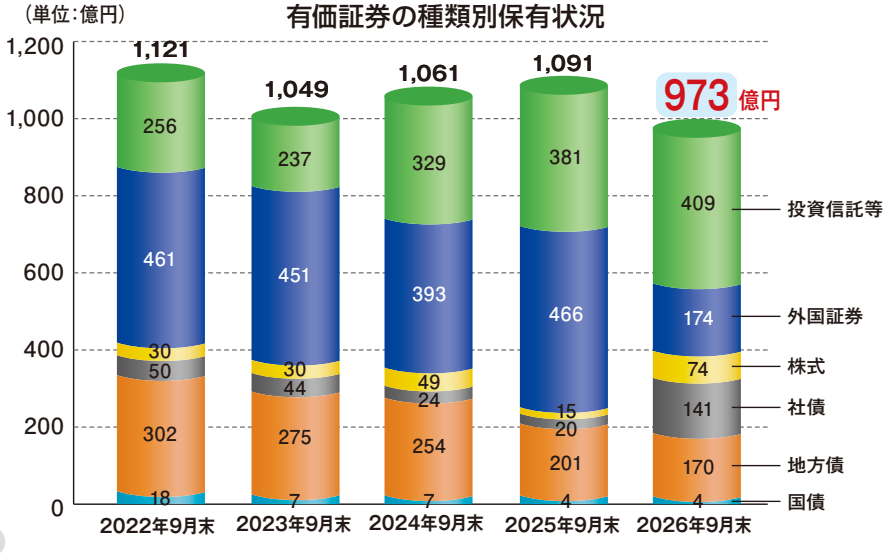


貸出金以外の運用状況

お客さまからお預かりしている預金積金の一部は、貸出金の他に有価証券や預け金でも運用しています。有価証券は、パフォーマンスの向上を目指して有価証券の入替えを進めています。この為、その他有価証券評価差額金は自己資本の16%程度に抑えられています。引き続き、有価証券等のリスク管理の高度化を図り安全な運用に努めてまいります。

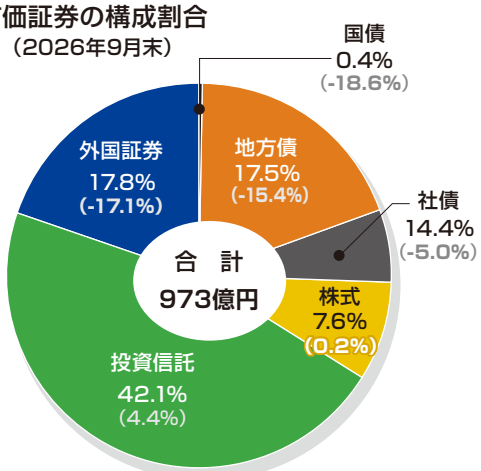
有価証券の種類別保有状況

(単位:億円)



有価証券の構成割合

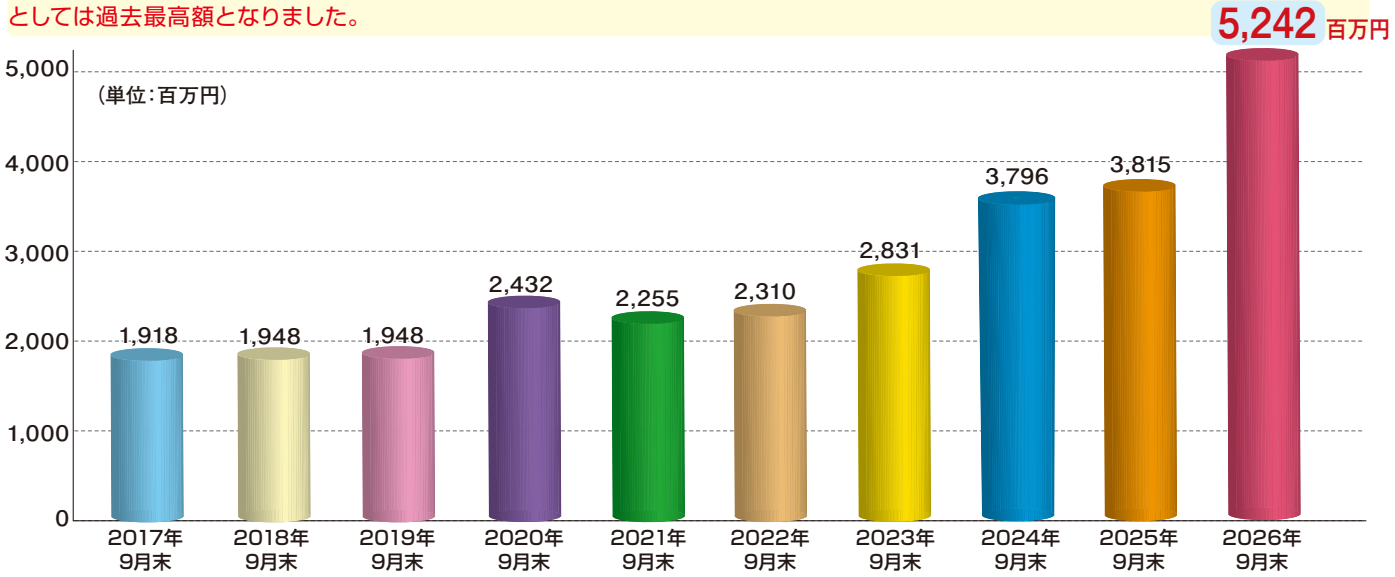
(2026年9月末)



※円グラフの割合は貸借対照表計上額における各有価証券種別の割合を、(　　)内は種類別の評価損益の割合を記載しています。

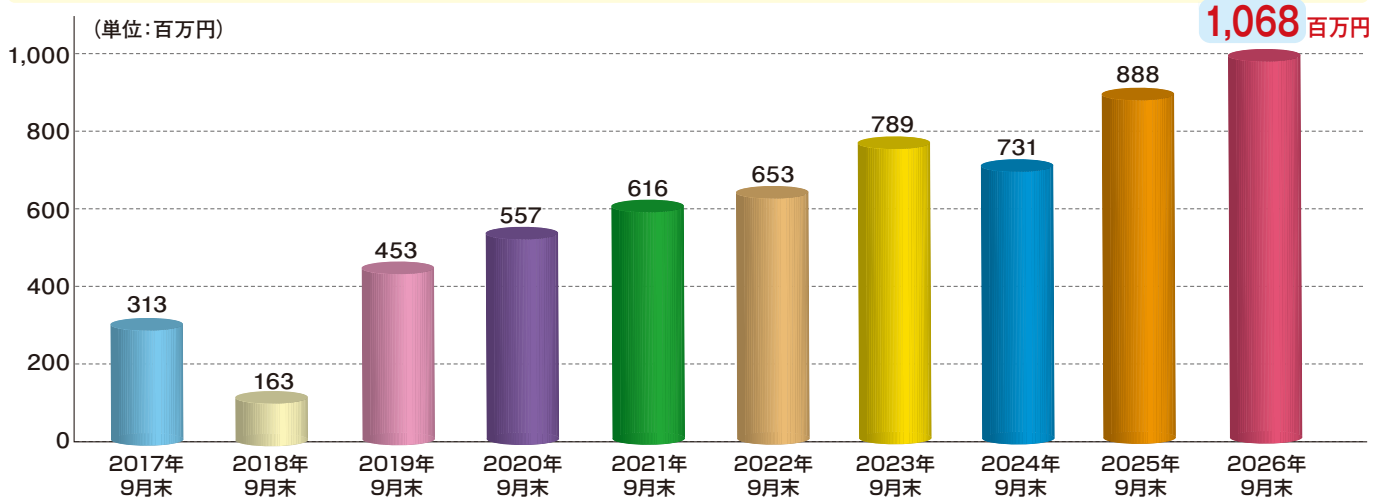
経常収益

経常収益は、貸出金利息の増加等により資金運用収益が増加したことや、有価証券ポートフォリオの組み換えに伴う株式や債券の売却益が増加したこと等により前年同期比14億26百万円(37.3%)増加し52億42百万円となりました。増収は5期連続で、上半期としては過去最高額となりました。



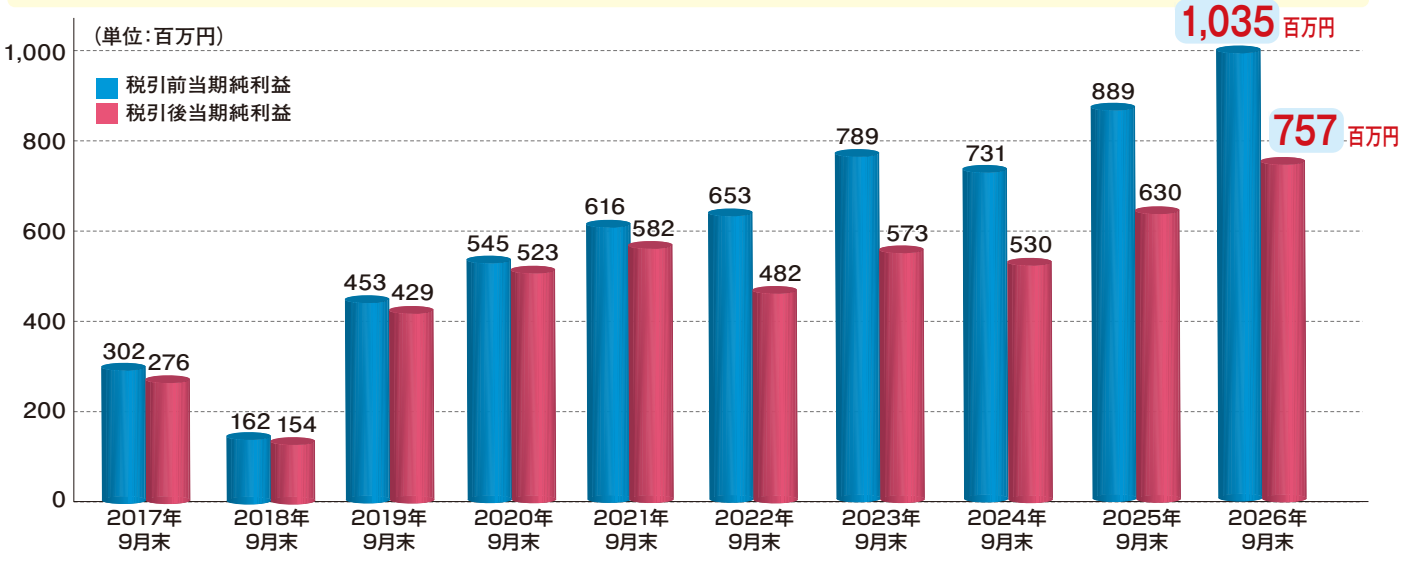
経常利益

経常利益は、金利上昇に伴う預金利息の増加等の費用を資金運用収益の増加が上回ったことにより、前年同期比1億80百万円(20.2%)増加し10億68百万円となりました。増益は2期連続で、上半期としては過去最高益となりました。



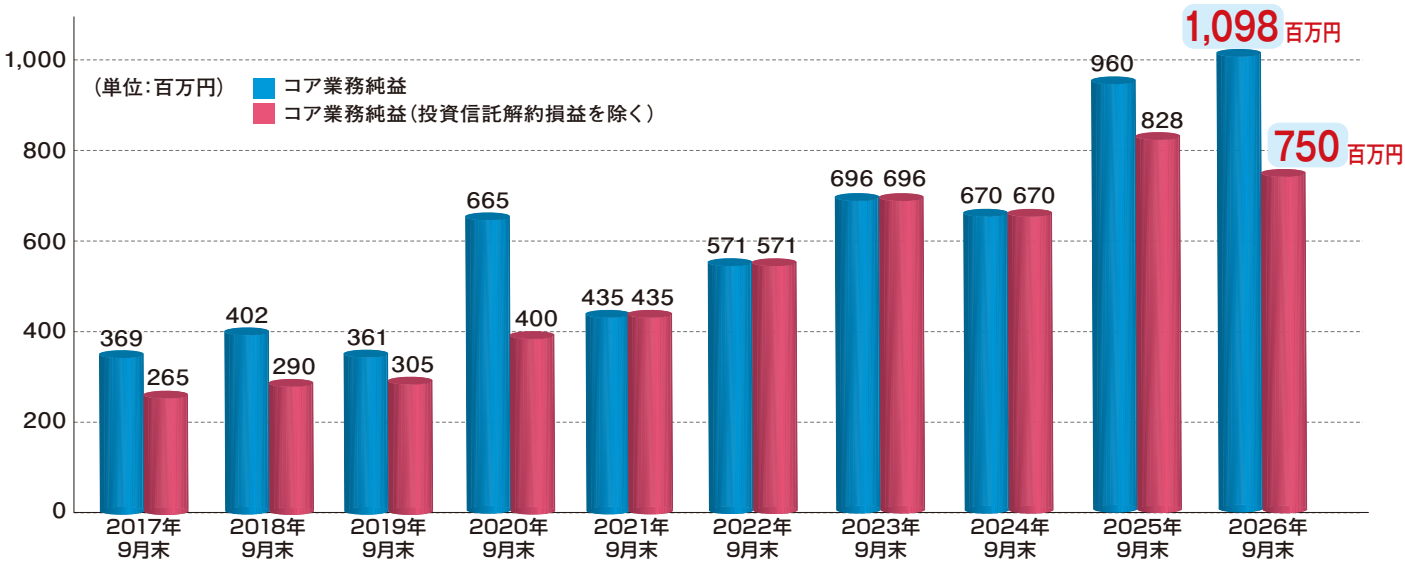
当期純利益

税引後当期純利益は、前年同期比1億26百万円(20.0%)増加し7億57百万円となりました。増益は2期連続で、上半期としては過去最高益となりました。これにより、当期上半期は前年同期比で増収増益となりました。



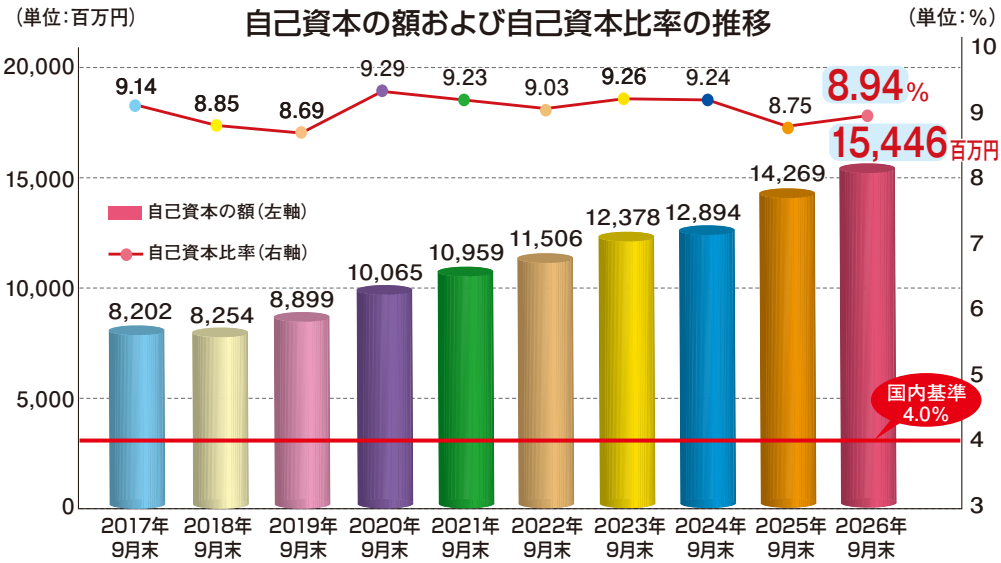
コア業務純益　コア業務純益（投資信託解約損益を除く）

本業での最も中核的な収益力を示すコア業務純益（投資信託解約損益を除く）は、引き続き高水準の利益が計上できましたが、預金利息の増加が貸出金利息の増加を上回ったこと等から、前年同期比77百万円（9.3%）減少し7億50百万円となりました。



※「コア業務純益」とは、業務純益から有価証券の売却等損益と一般貸倒引当金繰入額を控除した中核となる収益です。

自己資本比率の状況



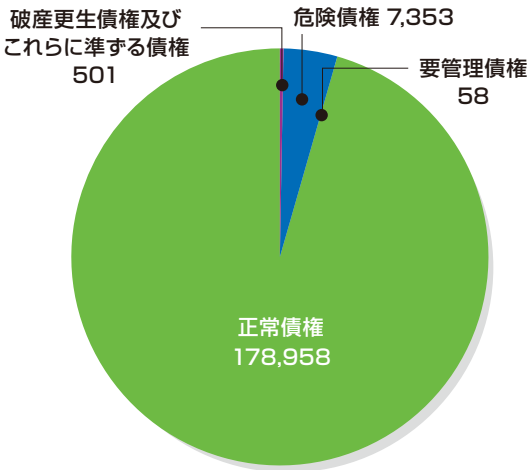
自己資本の額は、順調な利益の蓄積により前年同期比11億76百万円（8.2%）増加し154億46百万円となりました。

これにより、経営の健全性を示す自己資本比率は0.19ポイント上昇し8.94%となりました。貸出金の増加や、前期からより厳しい新基準であるバーゼルⅢに対応したこと等により、リスクアセットは増加しましたが、利益の蓄積がそれを上回ったことから改善しました。

なお、自己資本比率は国内基準の4%を大きく上回っており、健全性に問題はありません。

不良債権の状況

■ 金融再生法による開示債権及び同債権に対する保全状況



2026年9月末現在（単位：百万円）

（単位：百万円）

債権の区分	2026年9月末
金融再生法上の不良債権（A）	7,914
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	501
危険債権	7,353
要管理債権	58
三月以上延滞債権	－
貸出条件緩和債権	58
正常債権	178,958
合　計（B）	186,873

保全額（C）	6,513
担保・保証等	5,131
貸倒引当金	1,382
保全率（C）/（A）	82.30%

不良債権比率（A）/（B）	4.23%

不良債権比率は、前年同期比0.44ポイント低下し4.23%となりました。なお、不良債権の82%は担保や貸倒引当金により保全され、残り18%も自己資本でカバーされており、高い健全性を維持しています。

また、当金庫では可能な限り再生支援することを第一としていることから、積極的な不良債権比率の引き下げは、行っておりません。

■破産更生債権及びこれらに準ずる債権
破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。

■危険債権
債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」に該当しない債権です。

■要管理債権
信用金庫法上の「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額です。

■三月以上延滞債権
元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」及び「危険債権」に該当しない貸出金です。

■貸出条件緩和債権
債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「三月以上延滞債権」に該当しない貸出金です。

■正常債権
債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権であり、「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権です。

トピックス　～ 地域貢献・地域課題解決活動 ～

久手支店がJR山陰本線のJR久手駅駅舎併設型店舗として新築移転オープンしました。







昭和29年9月からの長きに渡りご愛顧頂いた旧久手支店は、久手駅駅舎を併設した「JR久手駅駅舎併設型店舗」として10月19日に新築移転オープンしました。この駅舎併設型店舗は地域の皆さまやJR利用客さまの利便性向上と、久手町における地域拠点としての役割を果たしたいとの思いで建設した、全国でもめずらしい形態の店舗となります。

旧久手駅駅舎は、一昨年老朽化等により解体となりました。利用者の方は通勤通学の学生や高齢者の方も多く、駅舎解体以降、雨天時には傘をさして列車を待ち、通学用の自転車は野ざらしとなっていました。また、日没後は街灯も少なく防犯上の懸念もありました。それらの地域課題を解決するため、当金庫では建て替え時期を迎えていた久手支店を駅舎跡地に新築移転し、店舗に併設した駅待合室と駐輪場を整備した「駅舎併設型店舗」を企画し、大田市・JR西日本と当金庫が連携して準備を進めてまいりました。

駅舎部分の待合スペースには島根県産材を使用した木格子ルーバーやベンチを設置し、正面の柱には列車の乗降時間が分かるように大型の丸時計を設置しました。さらに、太陽光発電システムと蓄電池による夜間照明も採用し、日没後にも周辺が明るく安全・安心で環境にも優しい店舗としました。

地域貢献への思いから地元と一体となって進めた新店舗となります。当金庫は地域拠点として、地元の一番店として、地元と共に成長し続ける店舗施策をこれからも続けてまいります。

地域貢献活動



6月22日江津市長様ご来庫　目録・感謝状贈呈式

当金庫の店舗がある6つの自治体へ、地域社会の活力向上などを目的として企業版ふるさと納税による寄附を行いました。



地域の子どもたちへ金融教育の取り組み等を行っています。　※写真は職業講話の講師を務める川本支店の職員



積極的な地域行事への参加を行っています。
※写真は夏祭り等へ参加する各支店の職員

環境・福祉活動



出雲大社境内、石見銀山公園および店舗周辺の清掃活動を実施しました。



日本赤十字社の献血サポーターに登録しており、長年献血事業へ協力しています。

地域経済活性化への取組み



6月18日第52期通常総代会終了後、総代のみなさまと当金庫役員・支店長との意見交換会を行いました。



出雲市今市町大規模火災によって被災された方々の復旧支援のため役職員と金庫より合計200万円を出雲市と出雲商工会議所へ寄附致しました。



公式インスタグラムでは、中央しんきん地元応縁隊が、地元企業さまのPRや地域の情報などを紹介することで地域経済活性化のお手伝いをしています。

当金庫の人的資本経営への取組について

経営理念　職員の生活向上を図り、躍動感あふれる信用金庫を目指します。

経営方針　協調と融和を基本に、人材の育成に努め、気概と誇りを持った企業集団を築きます。

当金庫の人財戦略に対する基本的な考え方

当金庫は、経営方針に「人材の育成」を掲げ、第7次中期経営計画においても重点施策としており、その為の人的資本経営の推進、DE&I(ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン)は経営における最重点項目と位置付けています。

当金庫では創造性・多様性はサスティナビリティに関する重要な課題であると考えており、また多様な人財の活躍は創造性・生産性を高めるためのイノベーションを促進するものと考え、経営理念である「躍動感あふれる信用金庫」を目指すために、「働きがい」「働きやすさ」「女性の活躍の推進」等に積極的に取り組み、職員全員が当金庫で働くことに自信を持てるような経営を推進しています。

「地元で確固たる存在感を示し、地元一番店として、地元とともに成長し続ける金庫を目指します」という当金庫の長期ビジョンを達成するために、今後も多様な人財が活躍できる人的資本経営の推進、DE&Iの実現に向けた取り組みを進めて参ります。

当金庫の働き方データと登録・認定されている、人的資本経営を推進する各種制度

職員数

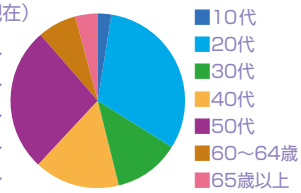
(2026年9月末現在)

正規職員 243人
再雇用職員 9人
非正規職員 24人
合計 276人

年代別

(2026年9月末現在)

10代 ―― 7人
20代 ―― 87人
30代 ―― 34人
40代 ―― 43人
50代 ―― 74人
60～64歳 20人
65歳以上 11人

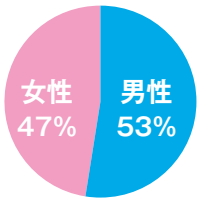


(非正規職員を含む)

男女比率

(2026年9月末現在)

男性 145名　女性 131名



有給休暇取得日数・取得率

(2025年度　正規職)

14.7日
80.6%

一人当たり平均残業時間

(2025年度　正規職)

1カ月あたり
5時間11分

平均勤続年数

(2026年9月末　正規職)

男性 18年11カ月
女性 16年3カ月
全体 17年7カ月

ユースエール企業への認定

当金庫は、若者が働きやすい中小企業として厚生労働大臣が認定する「ユースエール企業」に2023年9月から3年連続で認定されています。ユースエール認定制度は、若者の採用や育成に積極的で有給休暇の取得率が高いなど、働きやすい職場を表彰する制度で、当金庫の若者の採用実績や離職率の低さ、有給休暇の取得実績の高さなどが評価されています。

入庫3年以内の離職率

(2026年3月末現在)

0%

健康経営の実践

心身の健康、ワーク・ライフ・バランス等を図る目的で、就業時間・休暇制度に対し「正規職員の一人当たりの時間外労働時間を月平均15時間以内」、「年次有給休暇の取得日数を一人当たり平均10日以上」を目指すというKPI(個別の目標数値)を定めています。

職員とその家族の健康や公私ともに充実した生活が当金庫の経営を支える土台であるとの考えから、当金庫では役職員の心身の健康は重要な経営課題であると位置付け、「健康経営宣言」を定め、働きやすい環境づくりや役職員の健康づくりの支援に取り組んでいます。

2026年3月には経済産業省および日本健康会議が実施する「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」に3年連続で認定されました。

健康診断受診率

(2025年度)

100%

ストレスチェック実施率

(2025年度)

100%

衛生管理者資格保有者数

(2026年9月末現在)

6名

女性の活躍推進

管理職に占める女性の割合

（2026年9月末現在）

管理職　13人　18.6%

代理職　29人　69.0%

DE&I推進の一環として「管理職（次長以上）に占める女性職員の割合15%以上」を目指すというKPIを定めています。

女性職員へ向けた研修やキャリアチャレンジの制度など多くの機会を用意することによりチャレンジへの意欲を高め、職員の多様な能力や個性を十分に発揮できるやりがいのある職場環境を整備し、組織の活性化を図ります。

当金庫は2025年3月、女性活躍推進法に基づき女性の活躍を推進している企業を厚生労働省が認定する「えるぼし（2つぼし）」に認定されました。採用、継続雇用、労働時間等の働き方や多彩なキャリアコースなどが評価されました。

また、当金庫は女性の活躍推進に向けて積極的に取り組む企業を島根県が登録する「しまね女性の活躍応援企業」へ登録しています。

妊活・出産・育児のサポート

育児休業取得率

（2025年度）

男性　85.7%　女性　100%

※男性については、育児・介護休業法に基づき算出しています。

柔軟な働き方やワーク・ライフ・バランスの充実、職員家族の幸せを願い、当金庫では「育児休暇等・育児目的休暇の男性職員の取得率70%、女性職員の取得率100%」を目指すというKPIを定めています。

仕事と妊活・育児のワーク・ライフ・バランスを改善、充実させるために男性・女性職員共に妊活サポートや育児休業の取得を推奨し、制度を利用しやすい環境づくりを行っています。2025年度から始まった第7次中期経営計画でも妊活・育児・介護に配慮した職場環境の整備に取り組むこととしており、更にこの取り組みを進めて参ります。

当金庫は2025年8月、子育てや不妊治療と仕事の両立に注力する企業を厚生労働省が認定する2025年度基準（新基準達成）の「くるみんプラス」に全国の金融機関で初、及び島根県の企業で初の認定を受けました。更に今年度からは「トモニンマーク」を掲げ、仕事と介護を両立できる職場環境の整備促進に積極的に取り組んでいます。また、仕事と子育て中の従業員を積極的に応援する企業を認定する「こっころカンパニー」へ認定されています。

多様な人財が活躍するための取り組み

● 障がい者の雇用状況

当金庫は、多様な人財が活躍できる組織作りのため、DE&Iを経営の重要課題の一つとして位置付けています。その一環として、障がい者雇用を単なる法的義務の履行としてではなく、多様な視点や才能を経営に活かすための重要な取り組みとして推進しています。

例えば、当金庫ではDE&Iにより個人が尊重され、活躍できる企業文化の醸成やそれによる当金庫のサスティナビリティ向上に関する理事長からのメッセージを掲載したポスターを掲示し、職員全員がお互いを認め合い、尊重し、支えあう企業文化の醸成に取り組んでいます。

そのような取り組みの結果、当金庫の障がい者の実雇用率は3.2%となっており、法定基準の2.7%を大きく上回っています。これは計画的な採用活動と入庫後の充実した支援体制に取り組んだことに加え、DE&Iの企業文化が醸成されてきたことによるものです。

障がいのある職員については、定期面談による状況把握や必要な合理的配慮の提供はもちろん、勤務時間の柔軟な調整も実施しています。こうしたサポートにより高い定着率を維持しているほか、正規職員への転換や、1年間の育児休業を取得して復職した事例も生まれるなど、ライフイベントと仕事を両立できる職場環境の整備が進んでいます。

個々の特異なスキルを活かした業務配置は、当金庫の持続的な成長において今後も大きく貢献されるものと期待しています。こうした一連の取り組みは外部からも評価され、島根県の特設ページ「選ばれる会社になるために」でも紹介されています。



店舗一覧



大田市久手町波根西1762-14



大田市大田町大田イ660-1



大田市仁摩町仁万827-4



出雲市大社町修理免766-6



出雲市中野町323-3



出雲市平田町2794-1



出雲市渡橋町316-3



出雲市駅南町1-2-2



出雲市今市町252-1



出雲市大島町26





江津市江津町922-5



江津市桜江町川戸11-1



邑智郡邑南町矢上107-2



邑智郡邑南町下田所349-2

邑智郡美郷町粕淵370-5



邑智郡川本町大字川本592-2



店外キャッシュコーナー一覧表

出雲市	出雲市役所	出雲市今市町70	ATM
	イオンモール出雲店	出雲市渡橋町1066	ATM 休日運行
	ゆめタウン出雲店	出雲市大塚町650−1	ATM 休日運行
大田市	グッディー大田出張所	大田市大田町大田口933-6	ATM 休日運行
	イオン大田店	大田市長久町土江97	ATM 休日運行
	仁摩支店温泉津出張所	大田市温泉津町小浜口30	ATM 休日運行
邑智郡	あいタウンアベル	邑智郡邑南町矢上996	ATM 休日運行

トピックス

上半期のあゆみ （2026年4月〜2026年9月）

2026年

4月
- 中央しんきん住宅ローン「がん団信上乗せ0%キャンペーン」を実施

5月
- 当金庫の店舗がある6自治体へ企業版ふるさと納税による寄附（合計700万円）を実施し、目録を贈呈
- 第46回出雲・平田・簸川地区スポーツ少年団野球大会を開催
- 年金＆児童手当受取キャンペーンを実施（条件達成で10,000円プレゼント、専用特別金利定期預金発売）
- 「とくとくⅠ」金利改定を実施

6月
- 信用金庫の日（6月15日）にあわせ出雲大社境内、石見銀山公園にて清掃活動を実施
- 第52期通常総代会を開催
- 信用金庫の日イベントを全店舗にて実施、お花の苗・感謝せんべい・感謝かりんとう・お菓子をプレゼント
- 個人ローン（リフォーム・マイカー・教育）の取扱い金利の変更を実施
- 「地域応縁！サマーVer.2026ステップアップ定期預金」、「2026夏特別金利定期積金」を発売
- 年金・児童手当新規専用定期預金を発売
- 特別金利定期積金「夢かなえーる」の金利改定を実施
- 令和8年6月出雲市今市町大規模火災への寄附を実施
- 事業性資金「中央しんきん中東情勢・物価高対応緊急ローン」および「中央しんきん中東情勢・物価高対応特別支援ローン」を発売
- 事業性資金「中央しんきんブリッジローン」を発売

7月
- 第2弾！中央しんきんで給与受取キャンペーンを実施
- 事業性資金「中央しんきんサンロードなかまち復興支援ローン」を発売
- 変動金利貸出の基準金利を改定

8月
- 令和8年熊本地震災害義援金の受け付けを開始
- 普通預金・定期預金の店頭金利を引き上げ
- 週次金利決定預金「スーパーウイークリー定期預金・定期積金」を発売
- 特別金利、寄附付定期預金「熊本復興応援寄附付定期預金・定期積金」を発売
- 事業性資金「中央しんきん令和8年熊本地震災害復旧支援資金」を発売
- 中央しんきんオリジナル法被を新調
- 住宅ローン「中央しんきん住宅団信サマー＆オータムキャンペーン」を実施
- "小1の壁"に対応した子育てサポート「中央しんきんわいわい親子スクール」を開校
- 月刊信用金庫8月号に「当金庫の人財戦略」の記事が掲載

9月
- 久手支店新築移転に伴う新店舗の完成引き渡し式
- 9月30日、紙の手形・小切手の最終振出日、紙の手形割引を受付終了
- 邑南町さまから邑南町内2か所のサイネージライツを受贈
- 2026年度コンプライアンス全体研修会を開催
- 信用金庫・信用組合における男女賃金の差異（全労働者）のなさで全国4位に（ニッキンレポートより）

店舗一覧表

	店舗名	住所	電話番号	ATM	休日運行
出雲市	本店営業部	出雲市今市町252−1	(0853)21-1750	●	●
	塩冶支店	出雲市塩冶町956−1	(0853)23-0800	●	●
	出雲西支店	出雲市大島町26	(0853)43-0080	●	●
	南支店	出雲市駅南町1−2−2	(0853)23-3088	●	●
	小山支店	出雲市渡橋町316−3	(0853)23-1290	●	●
	東支店	出雲市中野町323−3	(0853)22-4500	●	●
	斐川支店	出雲市斐川町直江4822−2	(0853)72-0234	●	●
	斐川東支店	出雲市斐川町荘原2249−2	(0853)72-3311	●	●
	大社支店	出雲市大社町修理免766-6	(0853)53-3140	●	●
	平田支店	出雲市平田町2794−1	(0853)62-2680	●	●
大田市	大田営業部	大田市大田町大田イ660-1	(0854)82-0740	●	●
	久手支店	大田市久手町波根西1762-14	(0854)82-8724	●	●
	仁摩支店	大田市仁摩町仁万827−4	(0854)88-2405	●	●
松江市	松江支店	松江市朝日町489	(0852)21-0613	●	●
	松江北支店	松江市北田町59	(0852)21-4358	●	●
江津市	江津支店	江津市江津町922-5	(0855)54-1890	●	●
	桜江出張所	江津市桜江町川戸11-1	(0855)92-8037	●	●
邑智郡	川本支店	邑智郡川本町大字川本592-2	(0855)72-0645	●	●
	瑞穂支店	邑智郡邑南町下田所349−2	(0855)83-1155	●	●
	石見支店	邑智郡邑南町矢上107−2	(0855)95-1231	●	●
	邑智支店	邑智郡美郷町粕淵370−5	(0855)75-1243	●	●

■店外キャッシュコーナー一覧表

	設置場所		ATM	休日運行
出雲市	出雲市役所	出雲市今市町70	●	
	イオンモール出雲店	出雲市渡橋町1066	●	●
	ゆめタウン出雲店	出雲市大塚町650−1	●	●
大田市	グッディー大田出張所	大田市大田町大田口933-6	●	●
	イオン大田店	大田市長久町土江97	●	●
	仁摩支店温泉津出張所	大田市温泉津町小浜口30	●	●
邑智郡	あいタウンアベル	邑智郡邑南町矢上996	●	●

休日運行欄　●印の付いた店舗および店外キャッシュコーナーは土･日･祝日稼動しております。

中央しんきん VISA一体型ICキャッシュカード「縁en」は

ICキャッシュカード　クレジットカード　カードローン



3つの機能を１枚のカードにまとめた便利で頼れる多機能カードです。

全国 \約17,000台/のATMが無料!

しんきんのキャッシュカードなら、全国の信用金庫ＡＴＭが手数料無料
（平日8:45～18:00入出金、土曜9:00～14:00出金）でご利用いただけます。
ご利用は右のステッカーの貼ってあるATMで!

一人暮らしのお子さまの仕送りに便利です!



ATM 平日･土日･祝日ともに営業時間を拡大

中央しんきんのATMは全店毎日（土日祝日含む）朝の8時から夜8時まで動いています。
（仕事の前に、仕事の後に休日もいつでも使えます。）

当金庫設置ATM

毎日 朝8:00～夜8:00

※ゆめタウン出雲は毎日朝9時30分～夜9時まで イオンモール出雲･イオン大田店は毎日朝9時～夜9時まで営業しています。
※平日、本店営業部･南支店･小山支店･斐川支店･平田支店･大田営業部では夜9時まで営業しています。

心　ふれあい　親・近・感
島根中央信用金庫
〒693-0001 島根県出雲市今市町252-1
TEL(0853)20-1000
https://www.shimanechuuou.co.jp/